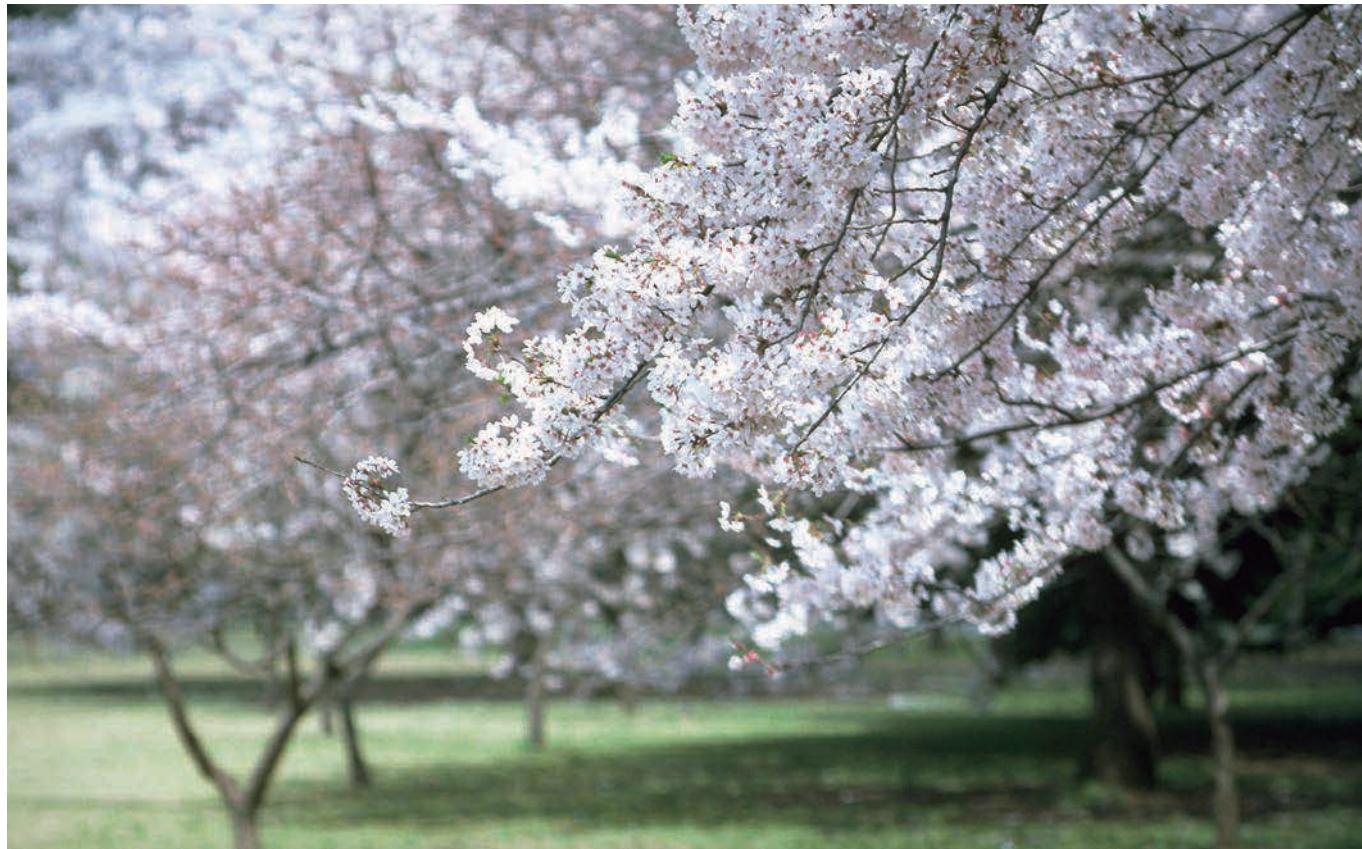


# かけはし 69

No.



## CONTENTS

- ・新築移転のご挨拶（竹政理事長） ····· (2)
- ・院長就任挨拶（高橋院長） ····· (3)
- ・新病院開設を迎えて（看護部長） ····· (3)
- ・新着医師紹介 ····················· (4)
- ・新入職員紹介 ····················· (4)
- ・感染管理認定看護師な日々 ········· (5)
- ・竣工式と内覧会 ··················· (5)
- ・病気のはなし：骨粗鬆症 ········· (6・7)
- ・地域医療連携室だより ··········· (7)
- ・診療日程表 ····················· (8)
- ・編集後記 ····················· (8)





## セントラル病院 新築移転のごあいさつ

特定医療法人 財団竹政会  
理事長 竹政 敏彦

皆様方には日頃より大変お世話になっております。

セントラル病院は、この度旧福山循環器病院跡地に新築移転を致しまして、平成31年4月1日より新病院にて診療を開始しました。

3月10日の竣工披露式典には、お忙しい中、休日にも拘わらず常々ご指導頂いております約70名の関係者の方々にご臨席賜り、また内覧会では120名を超える多くの人々に病院見学をして頂くことが出来ました。この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

この度の新病院新築計画は、近年多く発生している自然災害、とりわけ地震への対策から始まりました。今回の工事により、最大級の地震に襲われても病院機能を維持出来る強度を確保し、地域の防災拠点としての役割も果たせるようになりました。また、団塊世代が後期高齢者になる2025年を迎えるにあたり、私たちは地域全体の医療・介護施設を総動員して医療に取り組む必要があり、施設各々に求められる役割分担はさらに明確になっていくと思われます。

当院は、従前通りの急性期病床を主に、一部地域包括病床も備えて、救急医療に対応しながら、超急性期と回復期施設との橋渡し的な役割も果たして参ります。また、今後さらに重要性が増す予防医学に対応するため、内視鏡室を拡充すると共にアメニティーも改善し、健康管理科部門をより充実させております。

許可病床数は、床面積が小さくなるため60床と小規模になりますが、最新型のMRI、CT、災害に強いクラウド型電子カルテなど、高度な医療機器を導入し「コンパクトで高機能」な病院として、地域医療にさらに貢献出来るよう、職員一同心を新たにして職務に邁進する決意でございます。

皆様方の引き続きのご支援・ご厚情を  
何卒よろしくお願ひ申し上げます。



## 院長就任あいさつ

セントラル病院院長 高橋 健治

この度、4月1日よりセントラル病院院長に就任しました高橋健治です。

平成20年12月に着任し10年余り副院長を務めて参りました。専門は消化器外科です。

さて、私が勤めて来たこの10年間の病院の変遷を顧みますと、平成24年に特別養護老人ホーム プレジール箕島と提携し施設入所の方の受け入れを行うようになりました。

本来セントラル病院は特定医療法人の承認を受けており、救急患者の受け入れが義務付けられ、福山市内の2次救急指定病院として長年救急医療に携わってきました。平成25年からは広島大学医学部救急科の支援で当直の医師を毎週派遣して頂くようになり、より充実した救急医療体制が確保できました。

内科では平成22年に岡本先生が、また平成28年には川合先生が赴任され内視鏡検査を担当し石井先生の後を引き継いでもらっています。

また外科および整形外科の手術に対しても、平成26年からは麻酔科専門医の平川先生が着任し、リスクの大きな患者さんの手術も安心して行えるようになりました。

平成29年からは外科の山口先生が赴任し、外科に新風を吹き込んでくれました。さらに、この4月1日からは竹原先生が着任し外科がさらにボトムアップされ、健康管理科では浜井先生が常勤医となり、人間ドック・健診部門がよりパワーアップしました。

平成の時代が終わり令和の時代の幕が開かれようとしています。病院も新築移転し、CT / MRIをグレードアップして電子カルテも導入しました。新しいセントラル病院が皆様の期待に応えられるよう頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 新病院開設を迎えて

看護部長 奥永 恵美

平成31年4月1日、新病院をオープンさせることができました。工事関係の方々をはじめ、多くの方々にご尽力して頂いたことに深く感謝を致します。病院内の導線確保のため実際の工事現場にベッド搬入をして確認し、幾度となく工事のやり直しもお願いしました。本当に限られたスペースでの新病院建設は、各部署の要望調整に困難をきたしたと思います。この場を借りて、お礼を申し上げます。

新病院は、急性期病院として機能を果たすため、MRI、CT、内視鏡機器増設、電子カルテ導入などをしました。より安全な医療環境を提供するため、ベッドパンウォッシャー、減圧沸騰式洗浄器、プラズマ滅菌機などを導入し、感染管理面での設備をより充実しました。今後も福山市内の二次救急指定病院として、地域の医療機関や施設からの急性期医療の受け皿になれるよう、院内外の連携をはかっていきたいと考えています。全体病床数は99床から60床に縮小となります。医療資源を集めることにより、患者様へより質の高い医療が提供できると考えています。また60病床のうち6床の地域包括病床を設けており、住み慣れた地域で暮らし続けられる在宅支援もしていきたいと考えています。

新病院運営のシミュレーションを重ねてはおりますが、不慣れな点で、皆様にご迷惑をお掛けするかもしれません。どうぞよろしくお願い致します。

# Topics

## 新着医師紹介

外科 竹原 寛樹

4月より勤務させて頂いています竹原と申します。

3月まで大阪の病院に勤務しており、共に働いておりました先生の紹介で約1年の非常勤勤務を経て、時には緊急手術も経験しながら、職員の方々の人の良さを肌で感じ入職の決意が出来ました。

少しでもはやくセントラル病院に慣れ、消化器外科専門医として求められる役割を果たしたいと思います。また、それ以前に人として人間関係を大切にして日々皆さんと協力しながら過ごしていきたいと思います。

趣味は立呑屋巡り、ボートフィッシング、旅行、映画鑑賞、ボクシングなど、基本的に一人で過ごすことが多いのですが、趣味が合い興味がある方がいらっしゃいましたらいつでも声をかけてください。

これから勤務させて頂くにあたって様々なことが生じてくると思いますが、一度きりの人生で出会えた縁を大切にし、お互いにプラスの影響をし合えるように努力していきたいと思いますので是非ともよろしくお願い致します。

## ニューフェイス! 新入職員紹介



受付

木村 友見

2月から受付事務として勤務させて頂いています。  
日々の業務をしっかりと取り組み、少しでも早く慣れるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

看護師

小林 遙奈

5年間の学生生活を終え、今度看護師になることが出来ました。患者様一人一人に寄り添うことが出来るような看護師になれるように一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。

看護師

渡辺 彩奈

このたび看護師として3階病棟配属になりました。笑顔を大切にあたたかい看護師になれるよう頑張りたいと思います。至らぬところもあると思いますが、よろしくお願ひ致します。

医事課

児玉 隆司

4月1日より勤務させていただいております。勤務初日は、新病院、病院の新体制、新元号の発表日という病院にとっても新しい時代の幕開けから携われることに何かの縁を感じております。微力ではありますが、プラス思考で頑張ります。因みに趣味はゴルフ(気晴らしにもってこい)ですが、ゴルフのスコアの良し悪しはすべて自分の責任です。仕事もゴルフも研鑽を積みながら良い結果が出せるように取り組んでいきます。よろしくお願ひいたします。

看護師

小丸 裕子

結婚・出産を機に退職しましたが、子育ても少し落ち着き、もう一度セントラル病院で看護の仕事がしたいと思い、約8年ぶりに復職することになりました。  
初めての外来で緊張の日々ですが、いつも笑顔で頑張ります。

看護師

宮澤 茜

看護学生として2年半勤務させて頂きました。これからは看護師として新病院の発展に貢献し、一日も早く戦力になれるように努めますのでご指導よろしくお願ひ致します。

看護助手

井岡 美代子

4月に入社させて頂きました。以前も病院などで仕事をさせてもらっていましたが病院によって仕事内容が違いますので1日も早く慣れて頑張って行きたいと思います。  
これからもご指導の程よろしくお願ひします。

## 感染管理認定看護師な日々

感染管理認定看護師  
恵谷 和郎

「ベッドパンウォッシャー」を設置しました。汚染物を確実に除去できます！

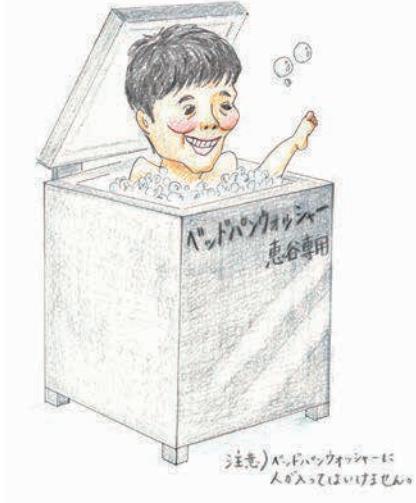
ベッドパンウォッシャーは、尿器・便器をセットするだけで、安全・確実に洗浄と熱処理を行ってくれる装置です。どんなに面倒でも、しっかりと洗浄・消毒を行ってくれます。雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日も同じように処理してくれます。

ところで皆様は、お風呂に入って、毎日同じクオリティで体を洗っていますか？同じ手順、同じ時間をかけて洗う人は、ほとんどいないと思います。いかがでしょう？私は腕から洗ったり、足から洗ったり、頭から洗ったりと、結構適当です。最終的に全身泡だらけになればいいかな‥ぐらいのつもりで洗っています。石鹼にこだわりも無い為、ボディソープやシャンプーが変わってもまったく気づきません。気づかないことに対して、後で嫁さんから怒られたりします。こだわる方はこだわると思いますが、私のようにこだわらない人は、石鹼も手順もなんでも良いのです。私が異常なのかもしれません、このように（？）「体を洗う」という行為一つとっても、人によって、また気分によって洗い方は異なると思います。

その点器械は違います。

私のようにズボラではありません。洗浄剤の変化にも鋭敏に感知します。どんな時も一切手を抜かず、確実に洗ってくれます。

建物も新しくなりました。ベッドパンウォッシャーを見習って、安全・確実に一切手を抜かず、仕事に励みたいと思います！



イラスト：アヤコイシ☆

## 竣工式・内覧会

3月10日に新病院の竣工式・内覧会が行なわれました。

あいにくの雨模様となりましたが、枝廣市長、大学病院の教授、各病院の院長先生をはじめ取引業者さまなど、150名のお客様をお迎えすることができました。

竣工式では院長の挨拶、ご来賓の祝辞、竹政理事長から感謝状贈呈などが行なわれ、続いての内覧会では各部署をご見学いただき、新導入の機器などについてスタッフが説明いたしました。

さて、新病院は診療を開始しておりますが、駐車場は当面変わりなく提携駐車場であるパーキング協和、住吉パーキングをご利用いただけます。旧病院は取り壊され跡地に新しい駐車場が設置される予定です。

ところで、一見滞りなく成功裡に終わった竣工式・内覧会ですが、スタッフのトランシーバーからは「4階で警報が鳴っています。駐車場から〇〇さん向かってください」「ご案内誰か対応できる人いますか」など

総務課 木谷 友泰

裏ではめまぐるしいドラマが繰り広げられておりました。もともと当院スタッフはスペシャリストの集まりで縦の結びつきが強い傾向がありますが、今回ほぼ全員初めての式典対応を通じ、部門を超えた横のつながりを深めることができました。縦と横の織りなす布が患者様を温めうるように更にチームワークを深めてまいりたいと思います。新病院では電子カルテ導入など新しい運用が軌道に乗るまでご迷惑をおかけすることと思いますが、あたたかい目で見守りいただきますようお願い申し上げます。



## 病気のはなし 骨粗鬆症

川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学 講師  
整形外科 非常勤医師  
大成 和寛

日本人の平均寿命は男性:80.2歳、女性:86.6歳であり、女性の平均寿命は世界第1位です。しかし、健康寿命(元気に自立して過ごせる期間)は男性:71.1歳、女性:74.2歳となります。平均寿命と健康寿命の差は男性:9.0年、女性:12.4年でこの期間は要介護(=寝たきり)の状態です(平成25年データ)。女性の要介護の内訳は、認知症:17.6%、骨折・転倒:15.4%、老衰:15.3%、関節疾患:14.1%、脳卒中:12.6%、心臓病:4.5%、その他:20.5%となります。骨折・転倒は要介護の原因第2位であり、その骨折の内訳は大腿骨近位部骨折(股関節の骨折)と脊椎椎体骨折(背骨の骨折)です。これらの骨折は転倒などの軽微な外力によって起こり、骨が脆くなつた骨粗鬆症の高齢者に起こる骨折です。骨粗鬆症を治療することによりこれらの骨折を防ぐ事が出来れば要介護の高齢者を減らすことができると考えています。

### 骨粗鬆症とは

WHO(世界保健機関)では、「骨粗鬆症は、低骨量と骨組織の微細構造の異常を特徴とし、骨の脆弱性が増大し、骨折の危険性が増大する疾患である」と定義しています。骨の強度が低下して骨折の危険性が増える状態ということです。そして骨折は結果として生じる骨粗鬆症の合併症の1つであるとされています。

骨粗鬆症は原発性骨粗鬆症と続発性骨粗鬆症に分類できます。原発性骨粗鬆症には女性に起こる閉経後骨粗鬆症と男性に起こる男性骨粗鬆症があります。続発性骨粗鬆症とは他の病気が原因で骨の強度が落ちる状態です。その多くは甲上腺機能が亢進した甲状腺機能亢進症や副甲状腺機能が亢進した副甲状腺機能亢進症です。また、リウマチなどの膠原病や気管支喘息の治療で使用されるステロイドが原因で発生するステロイド性骨粗鬆症も続発性骨粗鬆症に分類されます。

### 骨折の連鎖

詳細は省きますが、大腿骨近位部骨折と椎体骨折を認める方は骨粗鬆症と診断されます。すなわち「大腿骨近位部骨折・椎体骨折=骨粗鬆症」となります。そしてこれらの骨折は繰り返すと言われています。椎体骨折を起こすとまた骨折する危険性は骨折していない人と比較し4.4倍となります。また、大腿骨近位部骨折は2.3倍となります。大腿骨近位部骨折と椎体骨折は体幹の丈夫な骨が簡単に折れるほど骨強度が落ちているので骨粗鬆症と診断できると考え方がある一方、また、再び骨折を起こす危険性が高いので、1箇所骨折したら次の骨折を防ぐために治療を開始しなければならないという考え方もあります。

### 背骨の骨折(椎体骨折・圧迫骨折)の多くは「いつの間にか骨折」

「骨折=痛い」と考えている方が多いですが、椎体骨折(背骨の圧迫骨折)はいつのまにか骨折といわれ、痛くないこともしばしばです。70歳以上の女性に対して単純X線を撮影すると4人に1人骨折が見つかります。骨折の原因を考慮する必要がありますが、ほとんどの方が、骨粗鬆症と診断されると考えます。

骨粗鬆症の治療率が低い原因として、多くの方が、自分が起こしている骨折に気がついていない=骨粗鬆症と診断されていないということが一因としてあげられます。



## 骨粗鬆症の治療

骨代謝は骨を形成する骨芽細胞と骨を吸収する破骨細胞が担っています。原発性骨粗鬆症は破骨細胞の働きに対して骨芽細胞の働きが劣っている状態です。すなわち、吸収される量に形成する量が追いつかず、結果、骨が減ってしまいます。

骨粗鬆症治療薬は骨芽細胞の働きを活発にする骨形成促進薬と破骨細胞の働きを抑える骨吸収抑制薬に分類できます。患者さんそれぞれにあった薬剤の選択が必要です。また、薬剤を使う順番や患者さんによっては使ってはいけない薬剤などもあり注意が必要です。

治療には合併症もありますが、骨粗鬆症治療を行うことによって骨折が減らせるという利点の方がから考えると合併症という欠点は微々たるものと考えられます。勿論、合併症が生じない努力、合併症が生じた時の対応も行われています。

## 転倒予防について

転倒しても骨が折れないようにするために骨粗鬆症治療が行われます。発想の転換をすると転倒を予防する事ができれば骨が弱くても骨折しないかもしれませんし、骨粗鬆症の治療と転倒予防を行うと骨折を更に予防する事ができます。

転倒の予防には転倒しない体をつくることが重要で、筋力増強やバランス・歩行・柔軟訓練などがあります。またその他の環境因子として服薬・食事指導、環境整備、行動変容などがあります。服薬としては血糖や血圧の薬、睡眠薬などで何らかの原因で薬が効きすぎると転倒の原因となります。食事はビタミンDとカルシウムの摂取を心がけましょう。環境整備、行動様式は部屋を明るくしたり、床に物を置かないようにしたり、カーペットを固定したり工夫をする事です。転倒しない体と転倒の原因を排除した環境作りが大切です。

## 地域医療連携室だより

地域医療連携室

看護部 師長

柳本 陽子

社会福祉士

土居 幸子

4月より新病院へ移転し、気分を一新しております。電子カルテも導入となり新しいシステムにも慣れつつあります。外科や人間ドック担当医師を新たに迎え、手術や健診部門は充実した医療の提供ができる体制が整っております。引き続き、地域の皆様に寄り添える医療が提供できるよう努力を続けてまいります。

### ～紹介予約のご案内～

当院へ診察のご希望がある場合は、ご紹介して頂ける医療機関様より御予約を頂けると、待ち時間が短縮されます。ご予約は診療予約票を使用して、FAXでお申込み頂けます。診療予約票は、当院ホームページよりダウンロード可能ですので、ご利用ください。

また検査の受け入れも行っています。受け入れ可能な検査につきましては、CT・MRI・胃カメラ・大腸カメラがございます。お申込みは、各検査申込書にてFAXでお申し込み下さい。ご紹介、ご予約、また詳しい内容や不明な点などがございましたら地域医療連携室にて承ります。

# Topics

## 〈セントラル病院診療日程表〉

2019年4月1日～

	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	竹政	竹政	竹政	横山	竹政 田辺 (担当医の場合あり)
	午後	スポーツ外来	手術 川大整形	スポーツ外来	手術 スポーツ外来・川大整形	—
外 科	午前	高橋	竹原	担当医	高橋	山口 担当医
	—	乳腺甲状腺 折田	—	乳腺甲状腺 折田	—	—
内 科	午後	乳腺甲状腺 折田	乳腺甲状腺 折田	手術 乳腺甲状腺(折田)	—	手術 乳腺甲状腺(岩本)
	午前	平川	石井	川合	岡本	平川 担当医
内 科	—	渡辺	渡辺	渡辺	川合	渡辺 岸本(第3週) 井上/濱田(第2・4・5週)
	午後	平川	渡辺	岡本	川合 井上(第1・3・5週)	岡本 —
検 査	GIF	川合	岡本	岡本	井上	川合 担当医
	CF	岡本	川合	川合	岡本	川合 —

### 整形外科

竹政 敏彦  
(スポーツ外来は月水木17:00～)  
田辺 滋樹  
横山 明人  
  
〈川崎医科大学整形外科〉  
大成 和寛  
田中 健祐

### 外 科

高橋 健治  
(消化器外科・下肢静脈瘤)  
山口 友範(消化器外科)  
竹原 寛樹(消化器外科)  
  
折田 洋二郎(乳腺甲状腺外科)  
岩本 高行(乳腺内分泌外科)

### 内 科

平川 千代子(内科・麻酔科)  
渡辺 康典(呼吸器内科)  
岡本 康(消化器内科)  
川合 幸延(消化器内科)  
井上 和彦(消化器内科)  
濱田 礼子(内科)  
岸本 道博(内科)

### 注意事項

※火曜日・木曜日の午後の整形外科診療は手術終了後に担当医が行っております。

※緊急時、ご紹介の場合はお電話でお問い合わせください。

受付時間 午前: 8:30～12:00 診察時間 午前: 9:00～12:30

午後: 13:30～17:30 午後: 14:00～18:00

※土曜日は12:00までの受付です。

〒720-0809 広島県福山市住吉町1-26

代表TEL:084-924-4141 地域医療連携室TEL:084-920-1472

代表FAX:084-924-8040 FAX:084-920-9278

### 編集後記



4月になり、新病院に新入社員に電子カルテに…今までの伝統を引き継ぎつつセントラル病院は新たな体制になっています。それに伴い私自身も新鮮な気持ちで日々業務を行っています。

まだまだ慣れていない部分もあり患者様にはご迷惑をおかけしているかと思いますが、変わらず一生懸命頑張っています。新セントラル病院もよろしくお願ひします。

広報委員 地域医療連携室 土居 幸子



### セントラル病院の基本姿勢

C:Center	地域医療の中核
E:Emergency	的確な救急医療
N:Network	院内外の連携体制
T:Technique	高度な医療技術
R:Research	旺盛な研究心
A:Activity	あふれる活気
L:Love	深い愛情
H:Hospitality	快適な医療環境
P:Partnership	良好なパートナーシップ

発 行 特定医療法人 財団竹政会  
セントラル病院  
発行責任者 院長 高橋 健治